

●山口大学の教育理念

知の **発見し** 広場

きっかけ・ひらめき

はぐくみ 形にする

徹底した調査・推敲
背景
目的
オリジナリティ
方法
社会貢献性 etc

●おもしろプロジェクトの誕生

こんなのあったら
おもしろくない?
【発見し】

いいわねえ。
それにはこれも必要よね。
【はぐくみ】

●おもしろプロジェクトの誕生

でもお金ないし、
実現は無理だね・・・

【形にする】
お金が必要

山口大学が
お金を出すから
思う存分
やってみなよ!

1996年学長
廣中平祐

●おもしろプロジェクトとは

1996年より開始された
学生の自主的活動への資金支援制度

20年以上毎年学生のために
約400万円を支援

●おもしろプロジェクトの特徴

企画内容への制限はほとんどない

但し、しっかりはぐくんであるもの
→学内の選考機関による選考あり

企画に対して最大50万円の支援

かなり高額な支援制度である

●おもしろプロジェクトの哲学

学生の自主的活動に対する信頼
失敗してもいい
思う存分やってみる

形にする上での試行錯誤にこそ
主体的・創造的 学びがある

廣中山大革命の申し子

20年を経ても不変の精神

●文法ありき

母語（日本語）では、
文章の構造を深く考えなくても
会話をするには問題がない！

実はココが落とし穴！

しっかり表現したいときは
文法をしっかり考えましょう！

大前提！

●論理的表現7つの法則

- ①ワンセンテンス・ワンメッセージ
- ②意味がはっきりわかる表現
- ③明確な論理ストーリー
- ④自然な接続
- ⑤明確な論理3要素
- ⑥「事実」と「判断」の区別
- ⑦事例引用

①ワンセンテンス・ワンメッセージ

- ・一つの句点「。」までに、
一つのメッセージを表現する。
- ・40字前後の句点を意識する。



②意味がはっきりわかる表現

- ・「これ」「それ」「あれ」などの
代名詞は極力使わないようにする。
- ・人によって解釈が異なるあいまいな
表現はしない（数字を上手く使う）。



③明確な論理ストーリー

- ・目次を書いて文章全体を整理する。
- ・階層構造を明確にする。



④自然な接続

- ・ワンセンテンスを自然につなぐ
- ・並列が多いときは、
「～は3つあります。一つ目は～」



⑤明確な論理3要素

主張

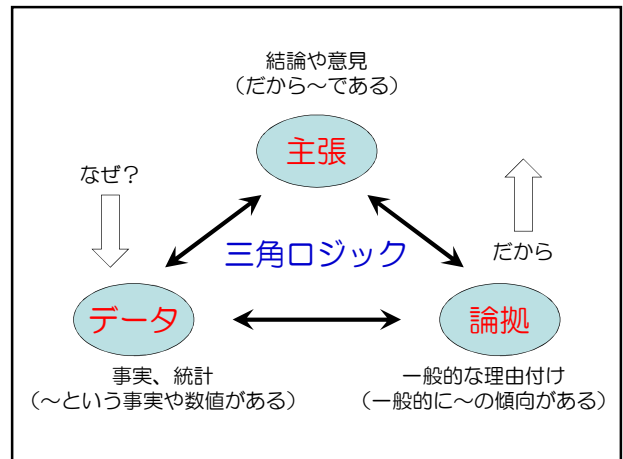
話の結論、提案や意見、推論のこと

データ

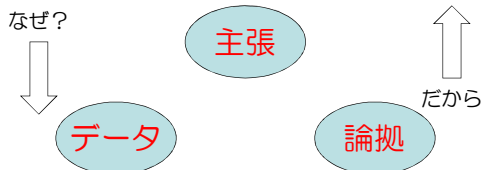
主張を裏付ける客観的な統計などの数値や事実、具体例など

論拠

原理原則、一般的な傾向、法則性、常識などの理由付け



おもプロに参加しよう!



- ・おもプロ体験者の8割が大学生活が充実したと回答
- ・おもプロ経験者の再応募率が高い (50%以上)
- ・社会はキャリアを求めている
- ・社会人基礎力の育成において課外活動も重要な要素である

⑥「事実」と「判断」の区別

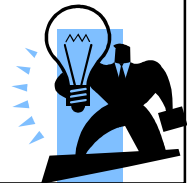
事実

誰もが否定できないこと (客観的)

判断

事実をもとに経験や先入観を加えたもの (主観的)

自分の判断を相手に押し付けない!



判断

あの人はお金持ちだ
山口は出会いが少ない
この教室が少し寒い



事実

ブランド物を身につけてる
山口県の人口は143万人
教室の温度が××℃である

「どこまでが事実で、どこまでが判断か」
日頃から区別して考える習慣をつける

客観的、冷静な視野

⑦事例引用

- ・事例は相手の理解を助ける
- ・事例は「例えば」で表現する
- ・複雑な事例より、わかりやすい事例や経験談が良い。



●力強い文章

それぞれの設問項目間で**関係**がある

書類全体で
一つの作品とする

【力弱い文章】

各設問への解答が**無関係**
解答内容が**バラバラ**

【力強い文章】

各設問への解答に**関係アリ**
解答内容が**同じ目的に**

●閉じた文章

命題（題材）への回答が**必ず**ある

背景A
背景B

大目的

小目的A → 方法A → 結果A → 効果A

小目的B → 方法B → 結果B → 効果B

小目的C → 方法C → 結果C → 効果C

結果D - 効果D

●ポンチ絵（ポンチ図）

概略図。構想図。製図の下書きとして作成するものや、イラストや図を使って概要をまとめた企画書などのこと。

【例】

大学・教育委員会連携によるスクールリーダー育成支援

大阪教育大学
福井大学 教職大学院
専門教育大学 教職大学院

大阪教育大学

組織協力

スクールリーダー・プロジェクト

大阪府教育委員会
大阪府教育委員会

外部評価委員会による総合的評価

スクールリーダー・プロジェクトの成果公開

申請書には**ポンチ絵**を入れるのが**通例**
長い文章より、**図**の方が読み手にとって
内容をイメージ/理解しやすい

ポンチ絵のパターン

- ・既存のものとの相違
- ・遂行組織およびその関係性
- ・遂行による**成果を生み出すプロセス** などなど